

# 月華古咲

げっかみだれぞーきー





フレンに危険が迫っていることを伝えるため、わたしはユーリと一緒に城を抜け出す決心をした……

外の世界で見えるものは全部新鮮で城内ではできない体験をいろいろな事を学んでいくと……

目の前のもの全てに夢中になり……

わたしは自分でも気づかないうちに……



お願い……

咲いて……!!



『城でしてきたこと』……自分の体のことも忘れるようになっていた……

だけど……

カクカク



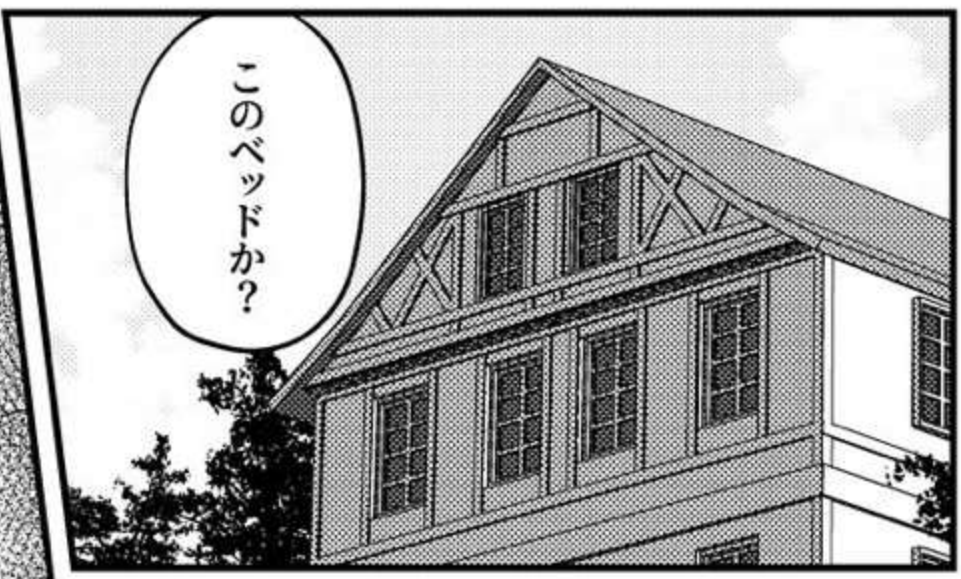


さあ後は私にお任せください

本当に大丈夫なのか？  
言っちゃあ悪いが  
あんたかなり怪しいぞ

私はこの街の  
シルド・プラスティアを  
調べにアスピオから来た  
研究者です  
帝都の証明書もありますよ

帝都の？  
ますます信用できねえな



このベッドか？



ええ…  
ゆつくりそこに  
寝かせなさい



わ、わたしは  
大丈夫です…

てめえ…!!



くっ…!!



困りましたねえ  
どうすれば信用して  
くれるのでしょうか？

こうしてる間にも  
あの娘はエアルに  
侵されているかも  
しれませんよ？

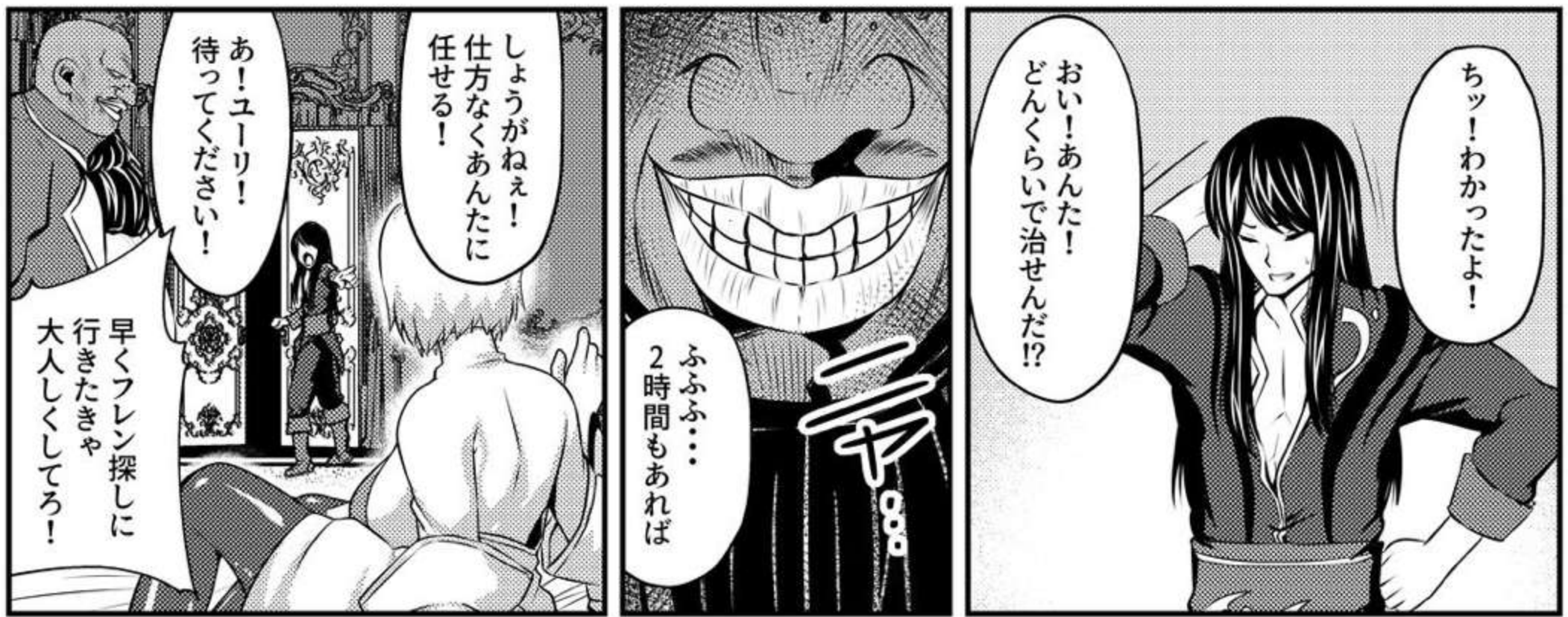


でも…!!

どう見ても無理だろ！  
何か治療法探すから  
待ってろ…!!

いえ、早く…  
フレンに会わないと…

エステル！  
まだ寝てろって…!!





では治療を  
始めますよ

は、はい……  
お願いします



まずは衣服を脱いで

え……?



これは素晴らしい  
瑞々しく若い娘の柔肌だ!

やっ……!!  
何をしてるんです!?

触診がてら話に聞いていた  
胸の感度を  
チェックしてるんですよ!

ダメです!  
離してください……!



ほほ!やはりこの弾力!  
聞いていた通りのモノ!  
さすが『エステリーゼ様』だ!

え……!?!  
あなた……わたしの……  
こと……んんっ♡

おおっ?  
今きましたね?  
胸を揉まれて!

ひう……!  
ちがっ……あっ♡  
やだ……ん♡



少々マゾっ気があると聞いていたのですが本当ですかねえ？ 試してみましようか

くっ……！  
ふう……ん♡

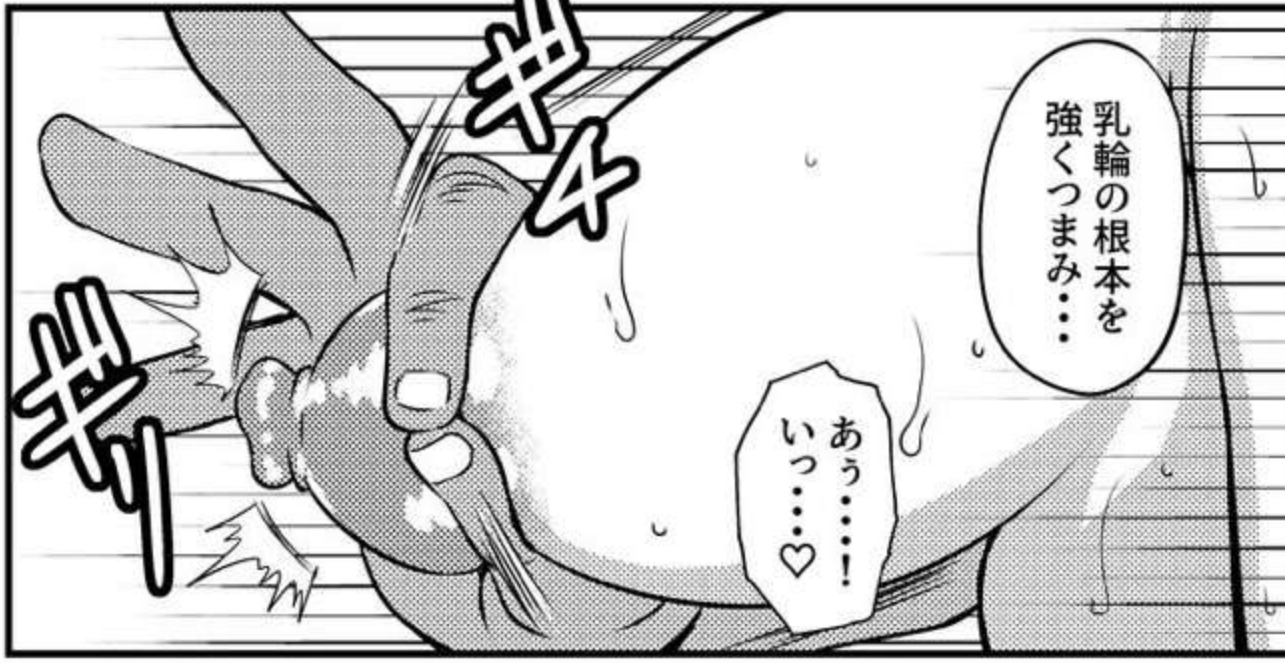
こんなこと知っているのは『あの人』しかない……！  
せつかく忘れようとしていたのに……  
わたしは……またこんな事……！



卑猥な乳突起を指ではじき……

んっ♡

ひゅ……♡



乳輪の根本を強くつまみ……

あう……！  
いっ……♡



勢いよく離す！

は……っ♡



そして極めつけは……

んく……っ♡  
つよ……いっ♡



ほほほ！  
聞いた通りだ！  
これは面白い！

はっ……！  
はあはあ……♡

この人……  
わたしの弱いところ全部知ってる……  
このままじゃ……！







まさか本当に胸だけで達してしまうとは話に聞いていた通り...

あつ...やつ脱がさないで...



あなたは淫らな姫様のようなだ

ちが...わたし...

なぜ...この人がどうしてわたしの事を...?



ふ...んう...ん



薄々気づいているでしょう? 私はエステリーゼ様の講師の男... 奴と知り合いでしてねえ

あなたの事はいろいろ聞いているんですよ城に軟禁されていた事情から退屈な軟禁生活の中でこの様な行為に酔ってしまったことも、ね

じゃ...じゃあわたしをザーフィアスに!?

いえいえ、ご安心を何もあなたを城に連れ戻す事はいたしません...ただ助けたいだけですよ

え...助ける?



ええ、ですがその代わりに私にもいい思いをさせてほしいんですよねえ

や...やっぱり狙いはそっち...

も...んむ...ん

ふう...んく♡



悪い話じゃないでしょう? あなたもすでに我慢できなくなっている...ねえ?

そ、そんなことは...

あんな派手に気をやっておいて否定しても無駄ですがねもう素直になつたらどうですか?

...うづつ



わ、わかりました…  
一回だけ、なら…

おお！

一回…この疼きを  
治めるため…  
だから一回、だ…け

んっ…  
入っ…！

あはああ♡  
はいつたああ♡

わたし…  
セックスしちゃってる♡  
今日初めて会った人の  
おちんちんで♡



おほほ！  
これは随分積極的な！

でも…きもちいい♡

あんっ♡  
いいっ♡

あなたのおちんちん♡  
お好きですっ♡  
んん♡

わたし…やっぱり  
これがないと…♡

きもちいい♡  
セックスいい♡

ああん♡



後ろからも引っ張ってあげましょう!

それぞれ!

あっ...♡♡♡  
すっ♡♡♡

すっ♡♡♡  
すっ♡おお♡



奥まで...届いてる♡

また...くる♡  
いく♡いっ♡ちやう♡



そろそろ出しますよ!

ひゅ♡♡♡



ああああ♡  
いく♡  
わたしも...  
いきますう♡♡



あっ♡♡  
いく♡♡

いく♡♡  
いく♡♡  
いく♡♡





ええ、もちろん  
本当ですよ

じゃあ…治療法が  
あるというのは…？



くくく！  
私も一応ブラスティア研究者の  
端くれなのでね…

あなたがハルルの樹に治療術を  
使ったときブラスティアを  
介していないことに気づいたのですよ



それなのですが  
あなたが気絶している間に  
データをとりまして

そろそろ結果が  
出るころでしょう

おー丁度いい！



そ、それじゃあ…  
わたしが倒れた理由も…



ああ助手君！  
結果はでたかね？

きゃっ!!

はい…この数字を…  
つて！え…!?



せ、先生その方は  
倒れたという…

いいからいいから  
取れたデータを  
見せてくれ

ちょ、ちよつと…!!  
見られてます！  
は、離してください！

あん？ああ…  
大丈夫ですよ！  
彼は私の助手で  
怪しい者じゃないので

女の裸…!!  
初めて見た…

そ、そういう  
問題じゃ…!!

では、どういう…ん？





さて……と！

**アホ**

あんっ♡

**お**



むっ！出る！

あああ♡

ふう、こりやまた一本ぬかれてしまった

あっ……ああ  
また、イっ……  
……あ♡

うわあ……  
すげえ痙攣してる！



助手君、私はデータを見てみるから君もこの娘に筆おろしして貰ったらどうかね？

はあはあ……  
んんっ

はあ……んく……  
……へ？

いいんですか!?

研究者たるもの何事もやってみることが大切だ！  
いつも言っているだろう？

**カキカキ**

は、はい！  
では……！



さあ、あとは助手君とお願いしますよ

ま、待ってください！  
何を勝手に……！

まあまあ！  
私が検査結果を  
見ている間だけでも！

**お**

いいやです……！  
一回だけ……！



ひいっ……!  
お、大きっ……!?

ビキ  
ビキ

ビクッ

君、童貞のくせに  
なかなかのモノ持っているね  
怖がっているじゃないか

はい、研究続きでろくに  
自分でもしてません  
でしたから……

ほう!では存分に  
抜いてもらうといい!



なに……これ……?  
赤黒い亀頭がパンパンに膨らんで  
今にも破裂しそう……  
血管もどくどく脈打ってて……  
若い人のおんちんって……  
こんな……凶悪、なの?

ぬおおお……

ビキ  
ビキ

ビキ  
ビキ

もしこれを入れられたら……  
わたし……  
どうなっちゃうの……?



初めてだけど  
一生懸命やるから  
お願いするよ!

ズ  
ズ  
ズ

え……?  
あっ……!

わ、わたし……  
何を考えて……!?  
一回だけって  
決めたのに……!

だ、ダメです!  
一回だけって  
約束したんですから!

ビキ  
ビキ

ええ!?そんなあ……!  
期待してたのに!  
こういうの好きなんじゃ  
ないの!?

だめなものは  
だめです!

いくら大きくて固くて……♡  
おまんこパコパコされたら  
絶対気持ちよさそうな  
おちんちんだから♡  
わたしは好きだから一言も……



好きです♡

あはあ♡

ピッピッ

ピッピッ

ピッピッ

ピッピッ

すぎすぎすぎすぎ♡  
おちんぽ大好き♡

あなたのデカマラ最高です♡

うお！  
やり始めたら  
豹変した!?

あっ♡気持ちいい♡

セックス  
気持ちいい♡

おちんぽ  
すごい♡



あっ♡き、キスは  
したことあるんです？

いや、まだだけど...



それじゃあ...  
んっ♡

んっ♡ちゅる♡  
んんっ♡

うお！  
舌入れてきた！



んああ♡  
ちゅるちゅる♡

おいし♡  
んん♡

なる。



もう出そうだよ！  
出していい！  
いいよね！

あなたの  
初まんこザーメン  
わたしにください♡

はいっ♡  
わたしもイきます♡  
出してください♡

あっ♡  
イクう♡



んあ ああっ♡

ガッ

ガッ

ガッ

出てるうっ♡  
ザーメン♡いっぱい♡



んくっ…ん♡  
膣でザーメン…  
混ざって…♡  
あったかい…♡

一回だけのはず  
だったのに…

子宮の中も…♡  
おちんぼミルクで  
満たされてるの…  
わかる…♡

わたし、結局…  
それも初対面の人と  
しちゃうなんて…

ムムム

ムム…

ムム



あはっ♡  
いただきます♡



んふ♡それじゃあ♡  
お掃除フェラ♡  
しちゃいますね♡

すごい…♡  
あんなに出したのに  
まだびんびんちんぽ  
でもザーメンで  
汚れちゃってます♡

止められない♡

え！マジ！？



もう…わたし…

はあはあ…♡



んぢゅ♡んん♡

うへえー！  
すげえ下品な女！

おいひい…♡  
尿道に残った…  
ザーメンも♡

全部ぜんが♡  
吸い出しちゃいます♡  
んっ♡んっ♡

カッ

んんん♡

んんん♡

んん

んんん♡









お願いします♡  
この淫乱なケツ穴に  
おちんぽ突っ込んでください♡

わたしのいやらしいケツ穴まんこ  
あなたの逞しい極太おちんぽ  
欲しくてひくひくっしてしてます♡



それなら頼み方ってものが  
あるでしょう？  
ちゃんとしなさい！

でも、もう…  
今は気持ちいいことしか  
考えられない♡

あっ…♡  
ごめんなさい♡



ひひひ！  
ここまで頼まれちゃあ  
しょうがない！  
特別に入れてあげますよ！  
感謝なさい！

はい…♡  
ありがとうございます…♡  
ああ♡



ああああ♡  
きたああああ♡

ケツまんこに♡  
おちんぽ入ってる♡







むっ! 助手君!  
あまりそっちに引っ張らないで  
くれたまえ!  
動きにくいじゃないか!

んっ!  
んぐう...♡

そんなこと言ったらって  
この女ががつつくから!

まったくどこまで  
欲しがるんだ!  
淫売め!

んっ♡♡♡  
んっ♡♡♡



そうだ!  
いい考えがあるぞ!  
助手君!

何ですか?



そらっ!  
足をもっと開く!

ん...きやあ!  
何するんです!?

ははは! どうだ!  
先ほどより深く  
入りこんでいくだろう!

ガッ

ズッ

うああ!  
お腹...  
きつっ...!



さあ!  
君は前の方に  
入れたまえ!

うるさいですよ!  
元はといえば  
あなたが欲しがりすぎ  
なのですぞ!

ひあ!?!  
ま、待ってください...!  
もうお尻に  
入ってるのに...!

いいですねえ!  
二本挿しですか!

やっ...!  
無理です!  
そんなのやったこと...!

んっ♡♡♡  
んっ♡♡♡



ふぎゅ...っ！

おおお...!  
おなか...っ  
くるし...!

では動きませぬぞ！

い、あ...!!  
まって...!!

おちんちんが二本...  
中でこすれて...!!

みち...

今...  
動かれたら...!!

おお...!  
はいつたはいつた!

やればできるじゃないか!  
さすが姫様だ!

うひうひあー!

あああああ!  
だめっ...!!

だめええええ!!

それそれ!





ひああ♡  
気持ちいい♡

おちんちん♡  
中で暴れて…♡  
もっとお…♡

は♡あ♡♡

もっと激しく♡  
乱暴にっつてくださる♡

おらっ! ころか!?  
ここがいいんだろ!?

んひゃああ♡  
そこ…そこお♡

ぶっといおちんぽに♡  
子宮犯されて♡  
きもちいいです♡



ふああ♡イク♡  
わたし…  
またイきます♡

ください♡  
二人のザーメン♡  
わたしのいやらしい肉穴に♡

いいぜ!  
こっちも出そうだ!

中出し♡  
してくださる♡



ケツまんこと♡  
淫乱まんこに♡

ああああ♡  
イクイクイク♡  
イクイク♡♡♡







いやあ、悪い悪い！  
聞き込みしてたら  
あんたマジでいい人  
だって聞いてよ！

俺の思い違いだったわ！

なあに  
誤解が解けて  
何よりだよ！



それにモルディオの  
居場所も教えてくれて  
本当たすかるぜ！  
手がかりゼロで  
困ってたんだ！

なあ！  
カロール先生！

そ、そうだね

ははは！  
お役に立てて  
よかった！



そうだ！  
お二人とも今日はお疲れでしょう？  
私の方で宿屋を手配しておきますから  
どうかそちらで  
休んでいつてはいかかですか？

いや、悪いけど  
先急いでんだ

しかし、だいぶ暗くなっていますぞ？  
夜の旅は危険でしょう？  
それとアスピオまでは私の荷馬車をお貸ししましょう  
そうすれば徒歩で行くより何倍も速く着きますぞ！

マジか!?  
いやー悪いな！  
何から何まで



わたしの具合も  
よくなりましたし  
皆さんお騒がせしました

いえいえ！  
我々も「尽くしたかい」が  
あったというものですよ！

いや、悪いけど  
先急いでんだ



